

\*春めいてきました。東京の非常事態宣言はいつまで続くのでしょうか？

/// I N D E X ///

- ・ ISO 報告……………ISO14068(カーボンニュートラルリティ)の議論が始まりました。
- ・ イベント報告……………  
日本 LCA 学会講演会：「温室効果ガス排出削減貢献量の活用」：2021年2月19日(金)  
LCA 日本フォーラム：第17回 LCA 日本フォーラム表彰：2021年2月25日(木)
- ・ イベント案内……………  
日本 LCA 学会第16回研究発表会：3月3日～5日@オンライン  
エコバランス国際会議：3月4日～5日@オンライン  
LCA 日本フォーラム25周年記念式典・祝賀会：2021年3月11日(木)@オンライン  
LCA 日本フォーラム：LIME3 成果報告会：2021年3月17日(水)@オンライン
- ・ LCAF からお知らせ…初級検定2月20日(土)の結果
- ・ 編集後記……………梅と桜んぼ

■■ ISO 報告：ISO14068(カーボンニュートラルリティ)の議論が始まりました。■■

○2月16日(火)～19日(金)の夜に ISO14068 (カーボンニュートラルリティ) を発行するための作業会議が行われました。1ヶ月ほど前に ISO 規格の最初のドラフト (案) が提案され、それについて各国のエキスパートが出したコメントについて議論されました。このドラフトには、Carbon Neutrality, Zero Carbon, Climate neutral などの言葉が、まだ定義も決まらずに踊っています。Avoiding と Offsetting、Compensating の違いも良くわかりません。ほんとうに最初の案ですね。

私の関心は、「削減貢献量(Avoided Emission)」をこの国際標準規格に入れて、カーボンニュートラルの宣言に役に立つようにすることです。現在のドラフトでは、「トランジション」の期間に限って、「製品」の削減貢献量(Avoided Emission by product)を宣言しても良いということになっています。しかし、反対 (削除) を主張するエキスパートもいます。「組織」の削減貢献量はドラフトのどこにも書かれていません。

日本では、2015年に日本 LCA 学会が「削減貢献量」のガイドラインを発行し、2018年に経済産業省がガイドラインを発行しています。また、経団連もコンセプトブックを2018年に発行しました。世界的にも WBCSD の ICCA(化学産業の部会)がガイドラインを出しています。実際の削減ではなく過去の製品との比較による計算結果にすぎないことやダブルカウントがあるなどの反対意見もありますが、イノベイティブな製品開発を進めるための良い表現手段だと私は思います。皆さんはどう思いますか？ 今後も議論を重ねたいと思います。

■■ イベント報告 ■■

○日本 LCA 学会講演会：「温室効果ガス排出削減貢献量の活用」：2021年2月19日(金)

<<https://www.ilcaj.org/lcahp/enterprise.php>>

経済産業省環境経済室梶川文博室長の「カーボンニュートラル社会に向けて」のご講演の後、金融界の動きを国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)の安井友紀さんに、また、企業の削減貢献量の活動を日立製作所の辻裕一郎さん、東レの梁井秀規さん、三井物産の西川淳也さんにご講演頂きました。私は、最後のパネル討論のモデレーターを務め、ご講演の皆さんと企業の削減貢献量の算定と報告の方法について議論しました。今までは、「製品」の削減貢献量でしたが、既に「組織」の削減貢献量の算定が進んでいます。日本 LCA 学会で現在作成中の「組織の削減貢献量のガイドライン」も紹介されました。この通信の ISO 活動報告に書きましたが「カーボンニュートラルリティ」の宣言の中で削減貢献量をどのように使うのか、今後も議論を重ねて行きたいと思います。

○LCA 日本フォーラム：第17回 LCA 日本フォーラム表彰：2021年2月25日(木)

<<https://www.lca-forum.org/commendation/index.html>>

経済産業省 産業技術環境局長賞に「NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合」さんが表彰されました。「LCA を用いた自動車リサイクル部品の CO2 削減効果の定量化と実用化～産学連携による研究と研究成果を活用した普及・啓発～」が表彰の対象です。私が、過去数年間途中経過をお聞きしてきたテーマなので、とてもうれしいです。その他、様々な場面でおつきあい頂いた「三井住友信託銀行株式会社」さん及び「旭化成株式会社」さんも表彰されました。

## ■■ イベント案内 ■■

○日本 LCA 学会第 16 回研究発表会：3 月 3 日～5 日@オンライン

<<https://www.ilcaj.org/meeting/16th/index.html>> 一般非会員の参加費：19,000 円  
LCA の学術的な発表があります。発表のプログラムが公開されています。

○エコバランス国際会議：3 月 3 日～5 日@オンライン

<<https://www.ecobalanceconference.org/index.html>> 一般の参加費：40,000 円  
LCA の国際会議です。プログラムと発表の要旨が公開されています。

○LCA 日本フォーラム 25 周年記念式典・祝賀会：2021 年 3 月 11 日(木)@オンライン

<<https://www.lca-forum.org/seminar/index210311.html>> 参加費無料

ISO/TC207/SC5 (ライフサイクルアセスメント) の議長の Peter Saling、アメリカの TSC 活動のリーダーであるアリゾナ州立大学の Kevin Dooley 教授、タイの LCA のリーダーであるカセサート大学の Mmgcharoen Rut 教授の講演があります。字幕通訳付きになるはずですが、(プログラムには掲載されていますが、残念ながら EC の環境総局の Hugo Shally さんの講演ビデオが間に合いませんでした。)

また、今後の LCA を牽引する。産学のリーダーである千葉大学大学院の松野泰也さん、産業技術総合研究所の玄地裕さん、電子情報技術産業協会の並河治さん、みずほ情報総研株式会社の加地靖さんのパネル討論があります。モデレータは東京都市大学の伊坪徳宏さんです。

○LCA 日本フォーラム：LIME3 活用検討研究会成果報告会：2021 年 3 月 17 日(水)@オンライン  
LCA 日本フォーラム会員：無料、一般参加者：7,000 円

<<https://www.lca-forum.org/seminar/index210317.html>>

太平洋セメント株式会社の桐野裕介さん、株式会社新菱の金子愛里さん、日産自動車株式会社の磯部真弓さん、富士通株式会社の在原悟さん、住友化学株式会社の林真弓さんのご発表があります。LIME3 の勉強には最適です。

## ■■ LCAF からのお知らせ ■■

○第 1 回 LCAF：LCA 初級検定試験の結果速報

2 月 20 日(土)に LCA 初級検定試験を実施しました。8 人の方が受験されました。試験時間 1 時間 20 分で 60 点以上が合格です。試験問題と正解及びその解説と正答率を、3 月 3 日(水)の検定試験委員会の後にホームページに公開します。合格者の皆さんには合格証を発行します。次回の初級検定試験は 5 月に計画している初級研修の後に実施する予定です。

## ■■ 編集後記 ■■

○2 月の末に、亀戸天神に梅を見に行きました。

梅の季節だというので亀戸天神に梅を見に行きました。梅もきれいでしたが、船橋屋のくず餅と若福の穴子飯が良かったです。梅より団子ですね。家に帰ったら、サクランボの花が咲いていました。我が家のサクランボは、毎年、隣に植えてある花桃よりも先に咲きます。その隣の椿と競うように咲きます。こう書くととても広い庭のようですが、猫の額にいっぱい植えてしまったので、どれも咲くようにするには手入れがたいへんです。水仙はもう終わりですね。そろそろチューリップやムスカリが元気になります。春はすぐそこですね。

(LCAF 理事長 稲葉 敦)

ご意見、ご感想、本メールマガジンの解除のご連絡はこちらまで  
[lcaf-contact@lcaf.or.jp](mailto:lcaf-contact@lcaf.or.jp)

一般社団法人 日本 LCA 推進機構  
Japan Life Cycle Assessment Facilitation Centre (LCAF)  
(エルカフと呼んで (読んで) ください)  
〒71-0014 東京都豊島区池袋 2-36-1  
インフィニティ池袋 8F52  
電子メール : [lcaf-contact@lcaf.or.jp](mailto:lcaf-contact@lcaf.or.jp)  
URL:<https://lcaf.or.jp/>